

令和4年習志野市議会第1回定例会

(会期：令和4年2月17日～3月23日)

一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	2月28日(月)	藤 崎 ちさこ 議員 (新社会の会)	60分	1
2		央 重 則 議員 (環境みらい)	60分	1
3		宮 内 一 夫 議員 (市民の会)	60分	2
4		市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	60分	2
5	3月1日(火)	中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	60分	3
6		飯 生 喜 正 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	3
7		相 原 和 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	4
8		荒 原 ちえみ 議員 (日本共産党)	60分	4
9	3月2日(水)	谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	60分	5
10		佐 野 正 人 議員 (民意と歩む会)	60分	6
11		木 村 孝 浩 議員 (公明党)	60分	6
12		関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	7
13	3月3日(木)	小 川 利枝子 議員 (公明党)	60分	7
14		真 船 和 子 議員 (公明党)	60分	8
15		入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	60分	8
16		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	60分	9
17	3月4日(金)	斉 藤 賢 治 議員 (真政会)	50分	10
18		木 村 孝 議員 (民意と歩む会)	60分	11
19		佐々木 秀 一 議員 (真政会)	60分	11

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会について
 - (1) 放課後児童会の保育の充実について
 - (2) 支援員・補助職員の処遇の改善について
- 2 コロナ禍の中の市民生活支援の取組について
- 3 習志野市における子どもの権利条例制定に向けた取組について

○ 央 重 則 議 員

- 1 旧庁舎跡地活用問題について
 - (1) 市民意識調査結果の速報について
 - (2) 習志野文化ホール建設候補地の現状について
- 2 環境問題について
 - (1) ごみ問題について
 - (2) 地球温暖化対策について
- 3 コロナウイルス感染症対策について
 - (1) 第6波の対策について

○ 宮 内 一 夫 議 員

- 1 一般廃棄物処理基本計画について
 - (1) ごみ有料化問題について
 - (2) 環境審議会条例について
- 2 会計年度任用職員の労働条件について
- 3 コロナウイルスワクチン接種について

○ 市 角 雄 幸 議 員

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - (1) 5～11歳のワクチン接種について
- 2 フレイル予防対策について
 - (1) コロナ禍におけるフレイル予防対策について
- 3 小中学校のICT化について
 - (1) 今年度のタブレットの活用状況について
- 4 キャッシュレス生活キャンペーンについて
 - (1) キャンペーンの概要について

○ 中山 恭 順 議員

1 教育行政について

- (1) 小中学校における、不登校である児童・生徒の認知件数と理由、対応について
- (2) 中学校入学年度における、保護者の費用負担について

2 コロナ対策について

- (1) 令和3年9月議会で要望した、コロナに関わる適切な受診の周知について

3 人材派遣について

- (1) 窓口サービス推進室における、窓口業務の経常的な派遣業務の今後の業務体制について

○ 飯 生 喜 正 議員

1 消防活動における訓練棟の活用について

- (1) 訓練棟の建設目的について

2 児童虐待防止の支援策について

3 小中学校におけるヤングケアラーの把握について

4 都市計画道路3・3・1号線の進捗状況について

○ 相 原 和 幸 議 員

- 1 旧庁舎跡地の活用について
- 2 習志野市開発公社をはじめ市の外郭団体の今後について
 - (1) 一般財団法人習志野市開発公社の役割と今後について
 - (2) 公益財団法人習志野文化ホール・習志野市スポーツ振興協会の役割と今後について
- 3 習志野市の農業施策について

○ 荒 原 ち え み 議 員

- 1 急増する新型コロナウイルス感染対策について
 - (1) 新型コロナウイルス感染者の市内状況について
 - (2) 自宅療養者の対応について
 - (3) 千葉県新型コロナウイルス感染症に係るPCR等検査無料化事業の習志野市の状況について
 - (4) 新型コロナワクチン接種の進捗状況について
- 2 習志野市市民プラザ大久保について
 - (1) 市民がサークル活動など継続できるように対策を求める
 - (2) 指定管理者候補者選定の経過について
 - (3) 習志野市の文化財保護と展示できる郷土博物館の設置を求める
- 3 陸上自衛隊習志野駐屯地・演習場について
 - (1) 空飛ぶ欠陥機オスプレイ配備と降下訓練始めについて
 - (2) 土地利用規制法の廃止を求める

○ 谷 岡 隆 議員

1 習志野文化ホール再建設の検討について

- (1) 学校教育・社会教育で全市的に利用される公共施設なので、敷地候補地を含む施設の在り方について、全市域の市民を対象にしたアンケート調査を実施して検討することを求める
- (2) 習志野文化ホール再建設基本構想の策定を機に、7項目からなる習志野市公共施設再生計画基本方針を抜本的に見直すことを求める
- (3) 建設費を含むライフサイクルコストについて、習志野文化ホール再建設基本構想等検討専門委員会や教育委員会会議でほとんど議論されていないのは、財政負担の問題を先送りする態度ではないか。習志野市が「負担を先送りせず、より良い資産を次世代に引き継ぐために」をスローガンに掲げ、幼稚園・公民館・図書館等を含む公共施設の統廃合を強行している中、習志野文化ホールについては、あまりにも緊張感を欠いた議論になっているのではないかと。

2 野村不動産主導のJR津田沼駅南口市街地再開発事業について

- (1) 再開発ビルと習志野文化ホールを合築にした場合、再開発ビルの権利者の意向によって、習志野文化ホールを40～60年ごとに120億円程度かけて建て替えなければならないという事態が延々と続いていくことになる。将来世代が抱えきれないほど大きな負担を残すことになるのではないかと
- (2) タワーマンションのような集合住宅との複合施設となった場合、第一中学校区のパンク状況の保育所や小中学校の対応をどのようにしようと考えているのか

3 特別支援教育について

- (1) 習志野市の特別支援教育の現状と今後の方向性について
- (2) 特別支援教育就学奨励費の保護者への案内と申請状況について

4 市立こども園短時間児の定員割れと、今後のこども園建設について

5 国道14号の谷津交差点付近の歩行者等の安全対策について

○ 佐野正人議員

- 1 新型コロナワクチン接種に関する健康被害救済制度
 - (1) 健康被害救済給付の申請状況について
- 2 ヤングケアラーの支援
 - (1) 実態調査と支援策について
- 3 日勤救急隊の創設
 - (1) 調査研究状況について
- 4 小学校通学路の安全対策
 - (1) 進捗状況について
- 5 パートナーシップ制度の導入
 - (1) 公認申請のオンライン化について
- 6 飼い主のいない猫との共生
 - (1) 不妊・去勢手術費助成金の執行状況について
- 7 受動喫煙の防止と環境美化の推進
 - (1) 令和4年度のパトロール体制について
 - (2) ポイ捨て行為への過料制度導入の検討状況について

○ 木村孝浩議員

- 1 清掃工場について
 - (1) 新清掃工場の構想等について
- 2 UR袖ヶ浦団地の再生事業等について
 - (1) 再生事業の進捗状況について
 - (2) URとの連携協定及び既存施設の活用等について
- 3 市内の主要大規模事業について
 - (1) JR津田沼駅南口再開発と文化ホール等について
 - (2) 鷺沼地区区画整理事業について
- 4 防災対策について
 - (1) 鷺沼放流幹線下水道工事について

○ 関 根 洋 幸 議員

1 市長の政治姿勢について

(1) 財政健全化について

○ 小 川 利 枝 子 議員

1 特別支援教育について

(1) 新年度における習志野市の特別支援教育について

2 公民館運営について

(1) 公民館運営の現状と実績・評価について

○ 真 船 和 子 議 員

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - (1) 3回目ワクチン接種の現状について
 - (2) 5歳から11歳の子どもの接種体制について
 - (3) コロナ禍で停滞した経済支援の今後の取組について
- 2 HPVワクチン積極的勧奨再開に向けて
 - (1) キャッチアップ接種について
- 3 ヤングケアラーの実態調査と相談体制について
- 4 子育て支援について
 - (1) 児童虐待防止の対策について
 - (2) 子育て世帯への臨時特別給付金の執行状況と現在、児童を養育しているにも関わらず給付が受け取れない方への対応について伺う
- 5 習志野市におけるデジタル化への対応について
 - (1) 令和3年度の実績と今後の取組について

○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 環境行政について
 - (1) 習志野市地球温暖化対策とゼロカーボンシティ宣言について
 - (2) ごみ処理工程の二酸化炭素排出量について
 - (3) ごみ処理に対する受益者負担（有料化）の導入について
 - ① ごみ袋代やシール代として負担を求めることについて
 - ② ごみ集積所の維持管理と環境美化推進員の役割について
 - ③ 指定の有料ごみ袋とした場合の指定袋の流通ルートの構築や保管場所の確保、維持管理体制について
 - (4) 廃棄物の発生抑制として大型店、スーパーに対するリサイクル運動の働きかけについて
 - (5) 紙類の資源化の推進とプラスチックごみの再資源化の数値目標について
 - (6) ペットボトルのネット袋収集について
- 2 鷺沼、鷺沼台地域の都市計画道路の計画変更後における鷺沼中央跨線橋通りの交通安全対策について

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 刑事告発の対象となる、凶暴な発言を繰り返す若い市議会議員への対応について、常習犯的で凶暴な言動の抑止策は、刑事告発が有効となる
- 2 宮本泰介市長&荒木勇前市長の人事権を考える。吉川清志元資産管理室長、横井宏遠元総務部副参事、本城章次良元企業管理者、富谷輝夫元副市長の市長人事について、職員意識調査から考える。懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が普通退職した。懲戒免職処分ではない。なぜなのか
- 3 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質といえる。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか
- 4 前弁護士市長の発言を会議録で見ると、「この土地をどうだ、ああだとすると、すぐ利権があるんじゃないかとか、僕らが言うとなぐにそう言われる。僕の不徳のいたすところでございますけどね」と発言してきた。財源確保を理由に売却したのに、安値で売却している。令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の入札価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸のうち、特別販売の事業協力者住戸についての存否が再三にわたって不明瞭になっている。なぜ、電話ではなく、文書での回答を事業者から求めないのか
- 5 猛暑の熱中症対策として、市立幼稚園・小中学校にエアコンを緊急設置してきた。事業費は、22億3,994万円に上る。ところが、緊急対応の工事発注に絡んで、元市議会議長と元市議会副議長が関与する工事業者が利権介入したことが表面化している。市役所公務員の関与なくして、議員利権は成立しない。市会議員が関与している福井電機の受注金額を隠すのはなぜなのか
- 6 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が現在も継続している。指定暴力団関係者から買い取られた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいること

が分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。26億円の経過利息、返済総額、返済終了時期は、いつか

7 今から10年前の2011年1月31日、JR津田沼駅南口で弁護士の資格を有する荒木勇前市長の同意により、資産家の79歳の高齢女性とその娘さんが暮らす住宅に、早朝から電動のこぎりの大音響による住宅の解体、強制執行がJR津田沼駅南口土地区画整理組合により強行された。資産家の地権者に対する忘れてはならない悲惨な権限の行使となった。荒木勇前市長は、指定暴力団関係者と土地取引をする一方、資産家の高齢女性を痛めつけてきた。なぜ、土地区画整理組合の解散ができないのか

○ 齊 藤 賢 治 議 員

1 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 3回目ワクチン接種について
- (2) 5歳から11歳までのワクチン接種について
- (3) 濃厚接触者への対応について
- (4) 学校における取組について

○ 木 村 孝 議員

- 1 市民と行政との協働について
- 2 道路の危険箇所について
- 3 給水場の老朽化について
- 4 新型コロナウイルス・オミクロン株の対策について

○ 佐々木 秀 一 議員

- 1 BCPについて（事業継続計画）
 - (1) 今までの取組
 - (2) 今後の対応
- 2 旧プリアス規格の対応について
 - (1) 今までの取組
 - (2) 今後の対応
- 3 公園施設の安全対策について
 - (1) 公園施設の長寿命化対策について
- 4 コロナ対策について